

「さきたま古墳公園でコンサートを開催したいですね」

「感動を与える歌を全国の皆さんに届けてください」



らいたくなる。そうやってライブハウスやコンサートに出ているうちに、「レコードを出さないか」と会社に誘われ、いつの間にか「プロ」になっちゃったわけです。だから気持ちは、今もアマチュア時代と変わらない感じですね。

**市長** まさに「初心忘るべからず」ですね。音楽を始めたころの気持ちを維持続けることはとても大切なことですよ。

**根本** そうですね。音楽業界においてヒット曲を出すことはとても大事なことで、みんなヒットを目指します。1万人よりは100万人、100万人よりは200万人に聴いてもらおうとするのが普通です。しかし、売れなくても音楽を作ることにはできると思っています。聴いてくれる人が目の前にいけば、多くても少なくともいい歌を届けたい



スタレビのコンサートの様子

といつも思っています。プロとかアマチュアとか言う前に、とにかく僕は音楽を楽しめる環境があるなら、どこでも歌いたいと思っています。

### 行田市観光大使に任命されて

**市長** 行田は、忍城址や埼玉古墳群、古代蓮の里をはじめ豊富な観光資源を有するまちです。この魅力あふれる行田を全国にPRしていただくため、平成23年にスタレビの皆さんに観光大使をお願いしました。全国的に活躍されている皆さんに観光大使をお引き受けいただき、本当に感謝しています。

**根本** これまでも音楽活動の中で、毎年県内でライブをやったり、また自分の生まれたまち「行田」の話をしたりしてきました。スタレビはここ10年、スタッフのおかげもあって自由に活動できる環境にいます。自分の故郷行田へ、いつか恩返ししたいと思っていたので、観光



大使を名乗り出ました。何ができるのか考えた末、まずは「スタレビ」の歌を愛してくれているファンに向けて、「僕の歌はこのまちから始まったんだ」という意味を込めて、行田のまちを案内するDVDを作成しました。そして昨年の10月には、このまちに育ててもらった感謝を込めて教育文化センター「みらい」でトークショーを開催させていただきました。僕はこれからも、「行田」というまちで育ったからこそ出来上がった、やさあふれる歌を届けていきたいです。

**市長** ありがとうございます。ぜひ、これからも音楽活動を通して行田の魅力を全国に伝えてください。ご存じとは思いますが、平成24年11月に映画「のぼる城」が公開され、まちはにぎわいと活気にあふれました。また、うれしいことに「行田はどんなまち」という質問を受けたとき、小学生たちが「映画『のぼる城』の舞台となったまちだよ」と答えることができました。行田を表す言葉ができたことは大変素晴らしいことで、郷土愛に結び付いてほしいと思います。さきたま古墳公園でもこの映画の口ケが行われ、市民の皆さんの

関心が高かったんですよ。

**根本** 実は僕の夢は古墳でライブをやることなんです。全国のスタレビのファンの皆さんにぜひこの「風土記の丘」を見せてあげたい。そのためにも、もっともつと頑張ります。

**市長** スタレビの「夕暮れのスケッチ」は水城公園をイメージした曲とのことですが、目を閉じて聴いていると本当に水城公園から見る夕焼けの情景が浮かんでいきますね。水城公園もさることながら、利根川から見える夕焼けが、私にとって特に好きな景色です。

**根本** 僕は子どものころから水城公園の夕陽が大好きでした。遠くには山々に映えるんですね。「夕陽がきれいなまち」として行田をPRするのもいいか

もしれませんね。

### これからの行田

**市長** 「活力みなぎる元気な行田」を目指す上で、全国的にも問題になっている人口減少対策は必要不可欠です。そこで、思い切った施策を展開しなければならぬと考え、今年度、子育て世帯を対象にした定住促進奨励金制度を創設した他、県内最高水準の優遇措置を設けた企業誘致に取り組んでいます。おかげで数社が本市に進出いただくなど、成果も始めています。

**根本** これからの行田について、よく兄たちと話をします。先日「行田はけっして大きくないまち。だから、それを生かしてこのまちだけの医療・介護

システムなど、全国に例のない取り組みができるのでは」と話しました。前例にとられず市民の皆さんで大いに議論し、いろいろな角度から考え、思い切ったことに挑戦してもいいのではないかと思えます。

### 人との「つながり」を大切に

**市長** 今後の目標を教えてください。



**根本** 私は子どものころから、ただ音楽が好きで歌ってききました。しかし、東日本大震災を目の当たりにして、自分が何のために歌っているのか改めて考えました。たどり着いた答えが「音楽を通じて人とつながりたい」ということでした。つながることで思いは伝えられるし、力にもなれると思います。自分が落ち込んだときにも助けてもらえます。これは音楽のことだけではありません。どんな仕事をしていても、必ず何かで人とつながっているんです。だから僕は、もっとすてきなつながりを見つげるために歌っていきたいですね。そしてもっともつと大きくなって、さきたま古墳公園でコンサートを開催したいですね。

**市長** さきたま古墳公園でのコンサートが実現すれば、大いに盛り上がりそうですよ。これからも全力で応援していきますので、感動を与える歌を全国の皆さんに届けてください。本日は、お忙しい中ありがとうございます。



対談終了後も、根本さんと工藤市長は音楽について語り合いました。



### 根本 要プロフィール from STARDUST REVUE (スターダスト☆レビュー)

●ねもと かなめ  
1957年5月23日生まれ。行田市出身。日本を代表するライブバンド「スターダスト☆レビュー」のボーカル&ギター。1981年5月25日にアルバム『STARDUST REVUE』、シングル『シュガーはお年頃』でデビュー。以来34枚のアルバムをリリース。2012年9月にはニューアルバム「B.O.N.D.」をリリース。毎年70本以上のライブを行い、ライブ総数は2000回を越えている。2013年夏には、ライブ回数2000回越えを記念する野外ライブツアー「あなたと越えたあ〜い♪ 2000回ライブ」を行う。観客を楽しませるエンターテインメント性に富んだライブ・パフォーマンスには定評があり、バンドとして完成されたテクニクは世代を問わず高い評価を受けている。

### プレゼントコーナー

市内在住・在勤・在学の方を対象に、根本要さんの直筆サイン色紙を5人の方にプレゼントします。



**応募方法** 住所、氏名、電話番号、「市報ぎょうだ」に対する意見・感想を記入の上、2月14日(金)までにはがきまたはEメールでご応募ください。

※1人につき1枚分の申し込みのみ  
【郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市広報広聴課「新春対談プレゼント」係【Eメール】koho@city.gyoda.lg.jp  
なお、発表は発送をもってかえさせていただきます。  
※サイン色紙に記載されている日付は、おっぺしトークライブが行われた日となっています。